シリーズ 千葉の地域紹介 浦安市

浦安に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人、すべての人が幸せを実感できるまち

浦安市広聴広報課

浦安市は、千葉県の西部に位置し、東と南は東京湾に面し、西は旧江戸川を隔てて東京都江戸川区と相対し、北は市川市と接しています。快速電車で東京駅まで約12分、羽田空港まで約39分、成田国際空港へも約44分と交通面の利便性に優れています。

昭和39年から始まった埋め立て事業により総面積はかつての4.43㎢から約４倍となる16.98㎢へと拡大し、急速に都市化が進みました。昭和58年に大型テーマパークがオープン、周辺地区に大型リゾートホテルが建設され、国際色豊かなまちになりました。昭和44年に地下鉄東西線が、昭和63年にはJR京葉線も開通し、東京ベイエリアを代表する都市として発展してきました。

浦安市航空写真

■まちづくり
～成熟期からのリノベーション～

現在、発展の礎となった埋立地における開発が終盤に差しかかるなど、これまでのまちを開発していく「発展期」から、まちを維持更新していく「成熟期」を迎えています。こうした中、今ある資源の活用を図るまちの再構築、すなわち「リノベーション」が必要な時期となっています。

■スポーツ振興
スポーツで輝け
充実したスポーツ環境

東京ベイ浦安シティマラソン

平成22年10月に、日ごろからスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、豊かなスポーツ文化を育むことで、市民一人ひとりが生涯にわたって心身ともに明るく健康であることを願い、「生涯スポーツ健康都市宣言」を行いました。スポーツ・レクリエーションに対するニーズに応えるため、近年では運動公園内に陸上競技場や野球場を整備してきたところです。また、地域のスポーツ振興を図るため、積極的に学校体育施設の貸し出しを行い、学校体育施設運営協議会や総合型スポーツクラブを立ち上げています。さらに、市民が気軽にスポーツを楽しめる機会として、「東京ベイ浦安シティマラソン」や「浦安スポーツフェア」などを開催しているほか、本市の街並みを楽しみながら、健康づくりの取り組みを展開するため「ウォーキン

浦安市総合体育館

グマップ」を作成しています。今後も、幅広い年齢層の市民がスポーツに親しむことができるよう、各種競技の普及活動とともに、体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会、軽スポーツ協会などの活動を支援しています。

■東京2020オリンピック・パラリンピック

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、臨海部の大会会場から10㎞圏内とアクセスが良く、様々なホテル（大会時には31ホテル、合計11,000室以上）がある浦安には沢山の観光客や関係者が来訪することとなります。そんな浦安では、充実した体育施設を活かして大会に向けた事前キャンプ地誘致に取り組んでいます。昨年８月には、東京で開催された国際大会の事前キャンプを車いすバスケットボール英国代表チームが実施。その際、バリアフリー化された町並みなどを評価してもらえたことから、今年の２月に大会に関する事前キャンプの合意書を締結することができました。今後は、市民との交流や、練習試合の開催など2020年に向け大いに盛り上がっていきます。

車椅子バスケ英国代表チーム

■浦安の観光 ～浦安べか焼きそば～

浦安市では、「水辺で輝く浦安の観光まちづくり」を目標に、市民も楽しめる「観光まちづくり」を進めています。これは、市内を中心に流れる境川をはじめ、旧江戸川、三番瀬（東京湾）といった３つの水辺に育まれた浦安の独自性「古くからのまち並みとその中に息づく生活文化、あるいは新しく生まれたまち並みとそこで展開されるフレッシュな生活」を大切に活かして行うものです。また、浦安市の特徴として、多くのホテルが点在しています。これからも国内・海外からより多くの観光客を集客できるよう、市内で行う「浦安フェスティバル」などの観光イベントの充実、さらには地域ブランドの向上を図っていきます。その取り組みの一つとして、ご当地グルメ「浦安べか焼きそば」があります。べか焼きそばは、浦安商工会議所青年部が中心に開発をしたもので、アサリとタマネギをバターと塩で味付けし、レモン汁で酸味をつけ、最後に細く刻んだシソをのせていただく斬新な焼きそばです。市内で行われるお祭りなどで出展されますので、ぜひご賞味いただきたいと思います。

浦安べか焼きそば